

プリマス大学/ 英国

University of Plymouth/ United Kingdom

大学紹介

1862年に創立され、イギリス南西部でブリストルに次ぐ大都市であり、治安の良い都市の大学である。港町ということもあり、海洋系や国際ビジネス系などの学問が非常に強い。イギリスの中では物価が安い都市のため、生活費を抑えた留学が可能。本学との協定は芸術および歴史関係のみである。

学事日程

春学期:1月～5月/ 秋学期:9月～1月

WEBサイト



University of Plymouth

学べる学問

総合大学だが、交換留学で学べる学問は以下のとおりである。

美術史、英国歴史、芸術、パフォーマンス
アーツに関連する分野

留学条件

学部2年生以上

IELTS: 6.0以上(すべての項目で5.5以上)

要UKVI受検

TOEFL iBT: 76以上

留学体験

プリマスはイギリスの南西にある小さな港町で、日本人はほぼいません。徒歩圏内に大学や寮、お店などがあるので、普段の生活で交通費はかかりませんでした。

日本の授業との違いを一番感じたのは予習の多さです。授業までに読む本や資料の多さには驚きました。発言が求められる授業や、学生の発言主導で進んでいく授業も多かったです。私はその場で考えて瞬時に発言する英語力がなく、最初はかなり苦戦しました。しかし、このままではただの聴講になってしまう思い、授業で発言するために資料を読み込み、事前に提示されている問いの答えを全て考えてから授業に臨むようにしました。プリマス大学では毎週お昼休みに留学生向けのLanguage Cafeという交流会があり、他の学生や地域の人と交流することができました。寮や学科の友達だけでは物足りないという人は学内のイベントに参加すると、たくさんの人と交流することができます。私は寮のフラットメイトとはそこまで仲良くなれませんでした。イベントやサークルで出会った友達と仲良くなりました。

(2019年度交換留学派遣 生活科学部 人間生活学科 2年)